級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 準2級

第3巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

年 手 文 日 早 月

問題にじっくり取り組む

本文 37ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

じゅん2きゅう 3かん たんい1 A

なまえ

/ 19

1. ぼくと姉(あね)は 学(がく) □(ねん) が二つちがう
2. 遠足(えん)の 作(さく) □(ぶん) を書(か)く
3. □(はや) 口(くち) で話(はな)して舌(した)をかむ
4. 鉄板の表面に □(あ) 鉛(えん) をめっきする
5. 沖縄は □(あ) 熱(ねっ) 帯(たい) の気候だ
6. 姉(あね)はぼくより三さい □(とし) 上(うえ) だ
7. レストランでカレーを 注(ちゅう) □(もん) する
8. 祖母は 恋(こい) □(ぶみ) を大事に取っておく
9. □(そう) 朝(ちょう) の公園(こうえん)を走(はし)る
10. ごはんの前(まえ)に石けんで 手 をあらう □
11. 東(ひがし)の空から 日 がのぼる □
12. 夜空(よ)に 月 がぽっかりうかぶ □
13. ペリーの黒船が 浦 賀 に来航した □
14. 歌 手 のコンサートに行(い)く □
15. 毎 日 犬と散歩(さんぽ)する □
16. 休 日 に公園(こうえん)でテニスをする □
17. 来 月 に妹(いもうと)の誕生日(たん)がある □
18. お 正 月 にたこをあげる □
19. 神奈川県の 三 浦 半 島 をドライブする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい1 A-2

なまえ

/ 15

1. 有名画家の□(あ)流(りゅう)にとどまる作品
2. ベンガルトラはトラの□(あ)種(しゅ)だ
3. 来(らい)□(ねん)は海(うみ)に行(い)きたい
4. 少(しょう)□(ねん)が犬をつれて旅(たび)に出る
5. □(ぶん)章(しょう)を声(こえ)に出して読(よ)む
6. 天(てん)□(もん)クラブで星(ほし)を見る
7. おくれそうなので□(はや)足(あし)で歩(ある)く
8. □(はや)起(お)きして散歩(さんぽ)する
9. 旅行(りょこう)で三日ほど家(いえ)をるすにする □
10. 道(みち)をわたるとき右手を上げる □
11. おふろで手足をのばす □
12. 山の上から日の出をながめる □
13. お正月におぞうにを食(た)べる □
14. おばあちゃんの家(いえ)で月見をする □
15. 浦島太郎が竜宮城から戻る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい1 B

なまえ

/ 14

1. どろんこの［　　］（て）足（あし）をあらう
2. 海辺の［　　］（うら）風（かぜ）が心地よい
3. わかった人は右（みぎ）［　　］（て）を上げる
4. ［　　］（うら）波（なみ）が岩に砕ける
5. お正月に新（あたら）しい年をむかえる［　　］

6. 短（みじか）い文を三つ書（か）く［　　］
7. 遠足（えん）の日は早い時間（じかん）に起（お）きる［　　］
8. 恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる［　　］
9. ぼくと姉（あね）は学年が二つちがう［　　］
10. レストランでカレーを注文する［　　］

11. 祖母は恋文を大事に取っておく［　　］
12. 早朝の公園（こうえん）を走（はし）る［　　］
13. 早まる［　　］
14. ヒット作の亜流が次々に現れる［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい1 B-2

なまえ

/ 15

1. [ ]にち 曜(よう)[ ]び は朝(あさ)ねぼうする
2. [ ]げつ 曜(よう)[ ]び は体育(たいいく)がある
3. おばあちゃんに [ ]て 紙(がみ)を書(か)く
4. 歌(か)[ ]しゅ のコンサートに行(い)く
5. お 正(しょう)[ ]がつ にたこをあげる
6. [ ]うら 辺(べ)に小さな漁村が続く
7. [ ]うら 島(しま)太(た)郎(ろう)の昔話
8. 出発(ばつ)の時間(じかん)を 早める
9. 北海道の大部分は 亜寒帯 に属する
10. 亜麻色 の長い髪が風になびく
11. 学年 ごとにならんで写真(しゃしん)をとる
12. ぼくは兄(あに)より四つ 年下 だ
13. ひらがなの 文字 を練習(れんしゅう)する
14. ページをめくって 本文 を読(よ)みはじめる
15. おじさんは 早口 なので聞(き)きとりにくい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい2 A

なまえ

/ 15

1. 公園(こうえん)の 大(たい)□(ぼく) にせみがとまる
2. □(むら) 人(びと) が川に橋(はし)をかける
3. 学(がっ)□(こう) の図書室(としょしつ)で本をかりる
4. 落石の □(おそれ) 〔送り仮名なし・常用漢字一字〕
5. ベランダの 植(うえ)□(き) に水をやる
6. □(そん) 長(ちょう) さんに花束(たば)をわたす
7. 下(げ)□(こう) の前(まえ)にくつをはきかえる
8. 図書館(としょかん)で 本 をかりる □
9. 家(いえ)の裏(うら)の 林 でカブトムシをとる □
10. 森 の中でリスを見つけた □
11. 耳元で 蚊 の羽音がする □
12. 竹 林 でたけのこをほる □
13. ショーケースの 見 本 からケーキをえらぶ □
14. くらい 森 でふくろうが鳴(な)く □
15. 夏の夜に 蚊 に刺されて腕がかゆい □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい2 A-2

なまえ

/ 12

1 [ ]もく 曜(よう) 日(び) はプールがある

2 春(はる)になって 草(くさ) [ ]き が芽(め)を出す

3 山(さん) [ ]そん は冬(ふゆ)に雪(ゆき)がよくふる

4 農(のう) [ ]そん で米(こめ)づくりを見学する

5 [ ]こう 長(ちょう) 先生のお話(はなし)を聞(き)く

6 [ ]こう 門(もん) で先生にあいさつする

7 [ ] 山の 森林 を守(まも)る

8 [ ] 弟(おとうと)はおにごっこでいつも 本気 で走(はし)る

9 [ ] 兄(あに)の 手本 を見てこまを回(まわ)す

10 [ ] 林 をぬけると広(ひろ)い野原(のはら)に出た

11 [ ] おじいちゃんは 青森 でりんごを育(そだ)てている

12 [ ] 蚊取線香 の煙が漂う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. 妹に絵□を読んであげる（ほん）
2. 竹□でたけのこをほる（りん）
3. 山の□□を守る（しん／りん）
4. 夏の夕暮れに□柱が立つ（か／ばしら）
5. おばけが出るって□当かな（ほん／とう）
6. 青□県のりんごを食べる（もり／けん／た）
7. 渓流釣りで□針を使う（か／ばり）
8. 庭の木に小鳥がとまる（にわ／とり）
9. 村のお祭りでおみこしをかつぐ（まつ）
10. 近くの学校からチャイムが聞こえる（ちか／き）
11. 大雨で堤防が決壊する虞がある
12. 公園の大木にせみがとまる（こうえん）
13. 夜空に木星が見える（よ）
14. 山村は冬に雪がよくふる（ふゆ／ゆき）
15. 下校の時間に雨がやんだ（じかん）
16. このままでは延焼の虞が強い

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. お□しょう月がつにかるたで遊あそぶ
2. 子こ□いぬがボールを追おいかける
3. 事件の□かく心しんに迫る
4. 都市部では□かく家族ぞくが多い
5. □しょう直じきに話はなしてあやまる
6. バケツに雨あま□みずがたまる
7. □すい道どうのじゃ口をしっかりしめる
8. 名めい□けんがどろぼうをつかまえた
9. 道みちをわたるときは車に気をつける
10. ろうそくの火をふきけす
11. 運動会うんどうかいで大きな玉をころがす
12. 褐炭を燃やす火力発電所
13. 図ずかんで火山の写真しゃしんを見る
14. 遊園地ゆうえんちで人気のジェットコースターにならぶ
15. おどろいて目玉が飛とび出そうだ
16. 夕日を浴びた岩肌が赤褐色に光る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい3 A-2

なまえ

/ 15

1. □(みず)玉(たま)のワンピースを着(き)る
2. チームの中(ちゅう)□(かく)を担う選手
3. かつて結(けっ)□(かく)は不治の病とされた
4. クイズの□(せい)解(かい)を発表(はっぴょう)する
5. カメラの□(しょう)面(めん)に立つ
6. カメが□(すい)中(ちゅう)にもぐる
7. 番(ばん)□(けん)があやしい人にほえる
8. 毎朝(まいあさ)愛(あい)□(けん)と散歩(さんぽ)する
9. 天気がいいのでふとんをほす □
10. 山の上は空気がおいしい □
11. 花火が夜空(よ)にぱっとひらく □
12. 火山の石はかるくてあながたくさんある □
13. 玉子をゆでてサラダにのせる □
14. ワカメやコンブは褐藻の仲間だ □
15. 使い込んだ革が茶褐色に変わる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい3 B

なまえ

/ 17

1. 山の天□はかわりやすい
2. 家の庭で花□をする
3. 目□をきょろきょろさせる
4. 日焼けして肌が□色になる
5. 熱が下がって□分がよくなる
6. 図かんで□山の写真を見る
7. ラーメンに□子をのせる
8. 黒□色の毛並みの馬
9. 正しい答えをえらぶ
10. のどがかわいたので水を飲む
11. 公園で犬とボール遊びをする
12. 原子核の構造を研究する
13. クイズの正解を発表する
14. お正月にかるたで遊ぶ
15. カメが水中にもぐる
16. 番犬があやしい人にほえる
17. 国際社会が核実験の停止を求める

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい3 B-2

なまえ

/ 14

1. 窓(まど)をあけて 空(くう) □(き) を入れかえる
2. 朝(あさ)から 元(げん) □(き) にあいさつする
3. □(か) 事(じ) を知(し)らせるベルが鳴(な)る
4. □(か) 曜(よう) 日(び) は音楽(がく)がある
5. □(かっ) 炭(たん) は質の低い石炭だ
6. 茶(ちゃ) □(かっ) 色(しょく) の革のかばん
7. 先生の前(まえ)でしせいを 正す □
8. 太陽は 核融合 で輝いている □
9. ウランの 核分裂 を利用した発電 □
10. お正月 にお年玉をもらう □
11. 水玉 のハンカチをもらう □
12. プールの 水中 で目をあける □
13. 子犬 がミルクを飲(の)む □
14. かしこい 名犬 のお話(はなし)を読(よ)む □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. ぼくと姉(あね)は 学(がく) □(ねん) が二つちがう
2. 遠足(えん)の 作(さく) □(ぶん) を書(か)く
3. □(はや) 口(くち) で話(はな)して舌(した)をかむ
4. 公園(こうえん)の 大(たい) □(ぼく) にせみがとまる
5. □(むら) 人(ひと) が川に橋(はし)をかける
6. 学(がっ) □(こう) の図書室(としょしつ)で本をかりる
7. お□(しょう) 月(がつ) にかるたで遊(あそ)ぶ
8. 子(こ) □(いぬ) がボールを追(お)いかける
9. 鉄板の表面に □(あ) 鉛(えん) をめっきする
10. 落石の □(おそれ) 〔送り仮名なし・常用漢字一字〕
11. 事件の □(かく) 心(しん) に迫る
12. 沖縄は □(あ) 熱(ねっ) 帯(たい) の気候だ
13. □ ごはんの前に石けんで 手(まえ) をあらう
14. □ 東(ひがし)の空から 日 がのぼる
15. □ 夜(よ)空に 月 がぽっかりうかぶ
16. □ 図書館(としょかん)で 本 をかりる
17. □ 家(いえ)の裏(うら)の 林 でカブトムシをとる
18. □ 森 の中でリスを見つけた
19. □ 道(みち)をわたるときは車に 気 をつける
20. □ ろうそくの 火 をふきけす
21. □ 運動会(うんどうかい)で大きな 玉 をころがす
22. □ ペリーの黒船が 浦賀 に来航した
23. □ 耳元で 蚊 の羽音がする
24. □ 褐炭 を燃やす火力発電所

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. □(みず)玉(たま)のワンピースを着(き)る
2. 有名画家の□(あ)流(りゅう)にとどまる作品
3. ベンガルトラはトラの□(あ)種(しゅ)だ
4. 来(らい)□(ねん)は海(うみ)に行(い)きたい
5. 少(しょう)□(ねん)が犬をつれて旅(たび)に出る
6. □(ぶん)章(しょう)を声(こえ)に出して読(よ)む
7. レストランでカレーを注(ちゅう)□(もん)する
8. □(そう)朝(ちょう)の公園(こうえん)を走(はし)る
9. おくれそうなので□(はや)足(あし)で歩(ある)く
10. □(もく)曜(よう)日(び)はプールがある
11. 春(はる)になって草(くさ)□(き)が芽(め)を出す
12. 山(さん)□(そん)は冬に雪(ゆき)がよくふる
13. 農(のう)□(そん)で米(こめ)づくりを見学する
14. □(こう)長(ちょう)先生のお話(はなし)を聞(き)く
15. 道(みち)をわたるとき 右手 を上げる □
16. おふろで 手足 をのばす □
17. 山の上から 日の出 をながめる □
18. 休日 に家族(かぞく)でキャンプをする □
19. お正月 におぞうにを食(た)べる □
20. おばあちゃんの家(いえ)で 月見 をする □
21. 弟(おとうと)はおにごっこでいつも 本気 で走(はし)る □
22. ショーケースの 見本 からケーキをえらぶ □
23. 林 をぬけると広(ひろ)い野原(のはら)に出た □
24. 森林 の中でキャンプをする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. どろんこの［て］足（あし）をあらう
2. 妹（いもうと）に絵（え）［ほん］を読（よ）んであげる
3. 竹（ちく）［りん］でたけのこをほる
4. 山の［しん］［りん］を守（まも）る
5. 山の天（てん）［き］はかわりやすい
6. 家（いえ）の庭（にわ）で花（はな）［び］をする
7. 目（め）［だま］をきょろきょろさせる
8. 海辺の［うら］風（かぜ）が心地よい
9. 夏の夕暮れに［か］柱（ばしら）が立つ
10. 日焼けして肌が［かっ］色（しょく）になる
11. お正月に新（あたら）しい年をむかえる
12. 短（みじか）い文を三つ書（か）く
13. 遠足（えん）の日は早い時間（じかん）に起（お）きる
14. 庭（にわ）の木に小鳥（とり）がとまる
15. 村のお祭（まつ）りでおみこしをかつぐ
16. 近（ちか）くの学校からチャイムが聞（き）こえる
17. 正しい答（こた）えをえらぶ
18. のどがかわいたので水を飲（の）む
19. 公園（こうえん）で犬とボール遊（あそ）びをする
20. 恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる
21. 大雨で堤防が決壊する虞がある
22. 原子核の構造を研究する
23. ヒット作の亜流が次々に現れる
24. 一年生の教室（きょうしつ）に花をかざる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. □日 曜日 は朝ねぼうする
2. □月 曜日 は体育がある
3. わかった人は 右手 □手 を上げる
4. おばあちゃんに □て 紙 を書く
5. お 正月 □月 にたこをあげる
6. □熊 □林 にクマがすんでいる
7. 海辺の 松林 □林 で遊ぶ
8. 青 □森 県のりんごを食べる
9. 北海道の大部分は 亜寒帯 に属する
10. 亜麻色 の長い髪が風になびく
11. 学年 ごとにならんで写真をとる
12. ぼくは兄より四つ 年下 だ
13. ひらがなの 文字 を練習する
14. ページをめくって 本文 を読みはじめる
15. おじさんは 早口 なので聞きとりにくい
16. 雨がふってきたので 早足 で帰る
17. 台風で 大木 がたおれた
18. くりの 木 にたくさん実がなる
19. 昔話で 村人 がおにをおいはらう
20. おじさんは 山村 で野菜を育てている
21. 下校 の時間に雨がやんだ
22. 太陽は 核融合 で輝いている
23. ウランの 核分裂 を利用した発電
24. ひいおばあちゃんは 大正 生まれだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい4 A

なまえ

/ 16

1. お城(しろ)に □(おう) 子(じ) がすんでいる
2. 水(すい) □(でん) にカエルの声(こえ)がひびく
3. □(ちょう) 内(ない) の人と花を植(う)える
4. □(おう) 女(じょ) がきれいなドレスを着(き)る
5. おじいちゃんが □(た) 畑(はた) で働(はたら)く
6. 下(した) □(まち) のだがし屋(や)に行(い)く
7. □ 学生 のいとこが宿題(しゅくだい)を見てくれる
8. □ 公園(こうえん)で 男 の子がボールをけっている
9. □ パンダは 白 と黒(くろ)の動物(どうぶつ)だ
10. □ ひまわりの種(たね)が 九日 で芽(め)を出した
11. □ ぼくは 一生 この日をわすれない
12. □ ラクダは水が少(すく)なくても 生きる
13. □ 男子 は青いぼうしをかぶる
14. □ 長男 の兄(あに)は中学生だ
15. □ 湖(みずうみ)に 白鳥 がやってくる
16. □ 北欧の夏は 白夜 が続く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい4 A-2

なまえ

/ 10

1. 小学校に入って □(いち) 年(ねん) がたつ
2. お正月のある □(いち) 月(がつ) は寒(さむ)い
3. 女(じょ) □(おう) が馬車(ばしゃ)で町(まち)を通(とお)る
4. 夏(なつ)の 青(あお) □(た) に風(かぜ)がふきわたる
5. 生かす □

6. 生ける □
7. もうすぐ妹(いもうと)が 生まれる □
8. 白い 雲(くも)がうかんでいる □
9. おにのような 大男 が山から下りてくる □
10. 白木 のつくえをふく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい4 A-3

なまえ

/ 11

1. 道(みち)で □(いち)円(えん)玉を見つけた
2. 日曜(よう)日は □(いち)日(にち)森で遊(あそ)ぶ
3. □(おう)様(さま)がごちそうを食(た)べる
4. □(た)んぼでザリガニをとる
5. □(まち)中(なか)にある公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
6. 生む □
7. 映画は主人公の生い立ちから始まる □
8. 赤ちゃんに歯(は)が生える □
9. 九月になって秋(あき)の虫が鳴(な)く □
10. ドッジボールは男女まぜてチームを作(つく)る □
11. ノートの空白に絵(え)をかく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい4 A-4

なまえ

/ 10

1. 赤いえんぴつを □(いっ)本(ぽん)かりる
2. 四月に □(いち)年(ねん)生(せい)になる
3. □(おう)国(こく)の人たちがおいわいをする
4. □(ちょう)長(ちょう)さんが運動会(うんどうかい)で話(はな)す
5. 住所(じゅうしょ)に □(ちょう)名(めい)を書(か)く

6. 生やす ［　　］
7. カーテンの 生地 を店で選ぶ ［　　］
8. キャンプでは 生水 を飲(の)まない ［　　］
9. 三年生が 九人 ならんで写真(しゃしん)をとる ［　　］
10. 男子 のリレーは赤組(ぐみ)が勝(か)った ［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. 先(せん)□(せい)に朝(あさ)のあいさつをする
2. □(だん)子(し)は青いぼうしをかぶる
3. 湖(みずうみ)に□(はく)鳥(ちょう)がやってくる
4. 夏(なつ)休みが終(お)わって□(く)月(がつ)になる
5. 野球(やきゅう)は□(きゅう)人(にん)で守(まも)る
6. 学(がく)□(せい)がバスで大学に通(かよ)う
7. □(だん)女(じょ)二人ずつで班(はん)を作(つく)る
8. □(はく)線(せん)の内側(うちがわ)まで下がる
9. ライオンは動物(どうぶつ)の王とよばれる
10. 田んぼでカエルが鳴(な)いている
11. にぎやかな町をバスが走(はし)る
12. おやつのクッキーを一つずつくばる
13. 水田にカエルの声(こえ)がひびく
14. 町内の人と花を植(う)える
15. カレンダーをめくると六月一日だった
16. 王子がガラスのくつを見つけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい5 A

なまえ

/ 15

1. ポケットに□円(ひゃくえん)玉がある
2. 磁(じ)□(しゃく)にクリップがくっつく
3. 国(こく)□(りつ)の博物館(はくぶつかん)に行(い)く
4. ノートは三(さん)□(びゃく)円で買(か)える
5. くつの中に小(こ)□(いし)が入る
6. 起(き)□(りつ)して朝(あさ)のあいさつをする
7. まぶしくて 目 をぎゅっとつぶる
8. 空 いっぱいに星(ほし)がかがやく
9. 竹 を切(き)って水でっぽうを作(つく)る
10. 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が 十日 でとどいた
11. 図(ず)かんの 目次 をひらく
12. ボールに 空気 を入れる
13. ならんで待(ま)つとブランコが 空く
14. 竹林 の中はひんやりしている
15. 名前(まえ)を 五十音 のじゅんにならべる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい5 A-2

なまえ

/ 17

1. 四月に □(にゅう) 学(がく) する日を待(ま)つ
2. 動物園(どうぶつえん)の □(いり) 口(ぐち) にならぶ
3. この人形(ぎょう)は □(ひゃく) 年(ねん) 前(まえ)のものだ
4. 兄(あに)は 四(よん) □(ひゃく) メートルおよげる
5. きょうりゅうの 化(か) □(せき) を見る
6. □(せき) 油(ゆ) ストーブをつける
7. ねん土で □(りっ) 体(たい) の形(かたち)を作(つく)る
8. マットで 逆(さか) □(だ) ち をする
9. □ おばあさんのために席(せき)を 空 け る
10. □ 兄(あに)と 空 手 を習(なら)う
11. □ 遠足(えん)は来月(らい)の 二 十 日 だ
12. □ エレベーターには 十 人 まで乗(の)れる
13. □ お面(めん)に大きな 目 玉 をかく
14. □ 一 目 で父(ちち)の車だとわかった
15. □ 風船(ふうせん)の 空 気 がぬけてしぼむ
16. □ 竹 と ん ぼ が空高(たか)く飛(と)ぶ
17. □ 青 竹 に七夕のかざりをつける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい5 B

なまえ

/ 17

1. 魚の[め]玉はまんまるだ
2. ボールに[くう]気を入れる
3. [ちく]林の中はひんやりしている
4. [じゅう]月に運動会がある
5. おにごっこに[じゅう]人があつまった
6. プールのあとで[め]薬をさす
7. 雨がやんで青[ぞら]が見える
8. 青[だけ]で流しそうめんをする
9. お祭りで百円のくじを引く
10. 大きな石の上でカメがひなたぼっこする
11. じゅんばんに黒板の前に立つ
12. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう
13. きょうりゅうの化石を見る
14. 国立の博物館に行く
15. キャンプでテントを立てる
16. トンネルの入口が見えてきた
17. このさくらの木は百年も前からある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい6 A

なまえ

/ 13

1. 毛(け)□(いと)でマフラーを編(あ)む
2. 川の□(ど)手(て)でつくしをつむ
3. □(ど)足(そく)で家(いえ)に上がらない
4. カイコのまゆから生(き)□(いと)をとる
5. 目をとじて鳥(とり)の声(こえ)に 耳 をすます
6. ヤギが牧場(ぼくじょう)で 草 を食(た)べる
7. 見 学 の日はバスで出かける
8. ていねいに大きな 字 を書(か)く
9. その事件は世間の 耳 目 を集めた
10. 草 原 でねころんで空を見る
11. 虫めがねで花をよく 見 る
12. 山のてっぺんから海(うみ)が 見 える
13. 紙(かみ)を 十 字 におって四つに分(わ)ける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 夏祭りで □ 火 が上がる
2. キャベツの葉に 青 □ がいる
3. □ 曜日 はプールに行く
4. 畑の 赤 □ をたがやす
5. 弟と □ 電話 で話す
6. 針に 白 □ を通す
7. さくらの下で □ 見 をする
8. 玉 □ の羽はきらきらしている
9. かいた絵を母に 見せる
10. 黒板の 文字 が小さくて見えない
11. 先生が 赤字 でまちがいを直す
12. 早耳 のいとこがもうニュースを知っていた
13. ねこの鳴き声は 空耳 だったようだ
14. お正月のあとに 七草 がゆを食べる
15. 雨がふって庭の 草 がぐんとのびる
16. 先生がかいた 見本 をまねてかく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 母(はは)が □(みみ) 元(もと) でそっとささやく
2. ベランダで □(くさ) 花(ばな) を育(そだ)てる
3. テレビ局(きょく)を □(けん) 学(がく) する
4. 漢(かん) □(じ) のテストで百点(てん)をとる
5. ふでとすみで 習(しゅう) □(じ) をする
6. 早(はや) □(みみ) の姉(あね)はうわさにくわしい
7. 七(なな) □(くさ) がゆはやさしい味(あじ)がする
8. 月(つき) □(み) だんごを供(そな)える
9. たこの 糸 がぷつんと切(き)れる
10. 赤いチューリップの 花 がさいた
11. あみを持(も)って 虫 をつかまえる
12. 花だんの 土 をスコップでほる
13. ドレスの 金糸 がキラキラ光(ひか)る
14. カブトムシの 幼虫 を育(そだ)てる
15. 土手 の上で犬と散歩(さんぽ)する
16. 花火 の音におどろいて犬がほえる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. ぼくと姉は 学□ が二つちがう
2. □口 で話して舌をかむ
3. 公園の 大□ にせみがとまる
4. 学□ の図書室で本をかりる
5. お□月 にかるたで遊ぶ
6. 子□ がボールを追いかける
7. お城に □子 がすんでいる
8. □内 の人と花を植える
9. ポケットに □円 玉がある
10. 国□ の博物館に行く
11. 毛□ でマフラーを編む
12. キャベツの葉に 青□ がいる
13. 短い 文 を三つ書く
14. 村 のお祭りでおみこしをかつぐ
15. のどがかわいたので 水 を飲む
16. 田んぼ でカエルが鳴いている
17. 大きな 石 の上でカメがひなたぼっこする
18. 赤いチューリップの 花 がさいた
19. 恐竜が栄えた 白亜紀 の地層を調べる
20. 大雨で堤防が決壊する 虞 がある
21. 原子核 の構造を研究する
22. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
23. おばあちゃんから 入学 のおいわいをもらう
24. 花だんの 土 をスコップでほる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 竹(ちく)□(りん)でたけのこをほる
2. 家(いえ)の庭(にわ)で花(はな)□(び)をする
3. □(だん)子(し)は青いぼうしをかぶる
4. ベランダで□(くさ)花(ばな)を育(そだ)てる
5. 海辺の□(うら)風(かぜ)が心地よい
6. 夏の夕暮れに□(か)柱(ばしら)が立つ
7. 日焼けして肌が□(かっ)色(しょく)になる
8. 夏休(なつ)みが終(お)わって□(く)月(がつ)になる
9. □(じゅう)月(がつ)に運動会(うんどうかい)がある
10. 漢(かん)□(じ)のテストで百点(てん)をとる
11. 二年生になると□(く)□(く)を習(なら)う
12. 両手(りょう)のゆびは□(じっ)本(ぽん)ある
13. □ごはんの前(まえ)に石けんで手⋮をあらう
14. □夜空(よ)に月⋮がぽっかりうかぶ
15. □図書館(としょかん)で本⋮をかりる
16. □森⋮の中でリスを見つけた
17. □道(みち)をわたるときは車に気⋮をつける
18. □運動会(うんどうかい)で大きな玉⋮をころがす
19. □学⋮生⋮のいとこが宿題(しゅくだい)を見てくれる
20. □パンダは白⋮と黒(くろ)の動物(どうぶつ)だ
21. □まぶしくて目⋮をぎゅっとつぶる
22. □竹⋮を切(き)って水でっぽうを作(つく)る
23. □目をとじて鳥(とり)の声(こえ)に耳⋮をすます
24. □見⋮学⋮の日はバスで出かける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 曜(にち)は朝(あさ)ねぼうする
2. ボールに気(くう)を入れる
3. 野球(やきゅう)は人(きゅう)で守(まも)る
4. テストで点(てん)をとった
5. おにごっこに人(じゅう)があつまった
6. ふでとすみで習(しゅう)をする
7. トランプの数(すう)をそろえる
8. 毎(まい)犬と散歩(さんぽ)する
9. 森(しん)にクマがすんでいる
10. 海辺(うみべ)の松(まつ)で遊(あそ)ぶ
11. 波(うら)が岩に砕ける
12. 辺(うら)に小さな漁村が続く
13. 図(ず)かんで山(か)の写真(しゃしん)を見る
14. 事(か)を知(し)らせるベルが鳴(な)る
15. 道(みち)をわたるとき 右手 を上げる
16. おふろで 手足 をのばす
17. お 正月 におぞうにを食(た)べる
18. おばあちゃんの家(いえ)で 月見 をする
19. 弟(おとうと)はおにごっこでいつも 本気 で走(はし)る
20. ショーケースの 見本 からケーキをえらぶ
21. くらい 森 でふくろうが鳴(な)く
22. おじいちゃんは 青森 でりんごを育(そだ)てている
23. 天気 がいいのでふとんをほす
24. おどろいて 目玉 が飛(と)び出そうだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
月	早	日	文	手	年
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
森	校	林	村	本	木
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
玉	犬	火	水	気	正
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
白	町	男	田	生	王
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
竹	立	空	石	目	百
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
見	虫	草	花	耳	糸
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん 一字の音と訓

なまえ

/ 24

○の中の漢字の音読みと訓読みを、語に合うひらがなで□に記せ。

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
村	8	村	7	木	6	木	5
村	人	山	村	植	木	大	木
月	4	月	3	年	2	年	1
月		月	曜日	年	上	学	年
火	16	火	15	水	14	水	13
火	花	火	山	水	玉	水	中
森	12	森	11	林	10	林	9
森		大	森	林		森	林
字	24	字	23	土	22	土	21
大	字	漢	字	赤	土	土	手
十	20	十	19	犬	18	犬	17
十	日	十	月	子	犬	番	犬

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. 学年ごとにならんで写真をとる □
2. お正月に新しい年をむかえる □
3. 歌手のコンサートに行く □
4. おばあちゃんに手紙を書く □
5. 文章を声に出して読む □
6. 祖母は恋文を大事に取っておく □
7. 山の上から日の出をながめる □
8. 夏休みの日記を書く □
9. 注文を受けて早速作り始める □
10. 遠足の日は早い時間に起きる □
11. おばあちゃんの家で月見をする □
12. お正月にたこをあげる □
13. 山おくの小さな村に雪がつもる □
14. 農村で米づくりを見学する □
15. 林道を登って山に行く □
16. 林をぬけると広い野原に出た □
17. バケツに雨水がたまる □
18. 海水はなめるとしょっぱい □
19. 毎朝愛犬と散歩する □
20. 父と犬小屋を作る □
21. 先生が黒板に字を書く □
22. カーテンの生地を店で選ぶ □
23. 男女二人ずつで班を作る □
24. 公園で男の子がボールをけっている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖　左右　急行　読書　未定

1. 少年 □
2. 手足 □
3. 文章 □
4. 日記 □
5. 早口 □
6. 名月 □
7. 大木 □
8. 絵本 □
9. 村長 □
10. 松林 □
11. 下校 □
12. 森林 □
13. 正直 □
14. 天気 □
15. 水玉 □
16. 火山 □
17. 愛犬 □
18. 目玉 □
19. 女王 □
20. 生活 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 豊□満作 (ネン)
2. 無□勝流 (テ)
3. □明開化 (ブン)
4. 一□三秋 (ジッ)
5. 時期尚□ (ソウ)
6. □下氷人 (ゲッ)
7. 山川草□ (モク)
8. □末転倒 (ホン)
9. 酒池肉□ (リン)
10. □羅万象 (シン)
11. 破邪顕□ (ショウ)
12. □炎万丈 (キ)
13. 山紫□明 (スイ)
14. 電光石□ (カ)
15. □石混交 (ギョク)
16. □者必滅 (ショウ)
17. 善□善女 (ナン)
18. □河夜船 (シラ)
19. 読書□遍 (ヒャッ)
20. 衆□一致 (モク)
21. □中楼閣 (クウ)
22. 独□自尊 (リツ)
23. 馬□東風 (ジ)
24. □紅柳緑 (カ)

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. ぼくと姉(あね)は学然が二つちがう
   誤 正
2. 歌酒のコンサートに行(い)く
   誤 正
3. 休実に公園(こうえん)でテニスをする
   誤 正
4. 喪朝の公園(こうえん)を走(はし)る
   誤 正
5. 公園(こうえん)の大僕にせみがとまる
   誤 正
6. おばけが出るって翻当かな
   誤 正
7. 孫長さんに花束(たば)をわたす
   誤 正
8. 竹鈴でたけのこをほる
   誤 正
9. 下皇の前(まえ)にくつをはきかえる
   誤 正
10. 人寄のパンがすぐに売(う)れる
    誤 正
11. 衰道のじゃロをしっかりしめる
    誤 正
12. 図(ず)かんで仮山の写真(しゃしん)を見る
    誤 正
13. 名圏がどろぼうをつかまえた
    誤 正
14. 往様がごちそうを食(た)べる
    誤 正
15. 先誠に朝(あさ)のあいさつをする
    誤 正
16. 断子は青いぼうしをかぶる
    誤 正
17. 住所(じゅうしょ)に丁名を書(か)く
    誤 正
18. 拍線の内側(うちがわ)まで下がる
    誤 正
19. 大役を無事に終えて面墨を保つ
    誤 正
20. 析油ストーブをつける
    誤 正
21. 聖武天皇が東大寺を建硫した
    誤 正
22. ドレスの金紙がキラキラ光(ひか)る
    誤 正
23. 畑(はたけ)の雑捜をぬく
    誤 正
24. カブトムシの幼注を育(そだ)てる
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 3かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. □(ソウ)朝(ちょう)の公園(こうえん)を走(はし)る
2. 畑(はたけ)の雑(ざっ)□(ソウ)をぬく
3. 公園(こうえん)の大(たい)□(ボク)にせみがとまる
4. 大役を無事に終えて面(めん)□(ボク)を保つ
5. 学(がっ)□(コウ)の図書室(としょしつ)で本をかりる
6. となりの町は人(じん)□(コウ)が多(おお)い
7. クイズの□(セイ)解(かい)を発表(はっぴょう)する
8. 先(せん)□(セイ)に朝(あさ)のあいさつをする
9. 衆(しゅう)□(カ)敵せず
10. □(カ)曜(よう)日(び)は音楽(がく)がある
11. みんなの意(い)□(ケン)を聞(き)く
12. 毎朝(まいあさ)愛(あい)□(ケン)と散歩(さんぽ)する
13. 路面の□(オウ)凸(とつ)をならす
14. □(オウ)様(さま)がごちそうを食(た)べる
15. ノートは三(さん)□(ビャク)円で買(か)える
16. 北欧の夏は□(ビャク)夜(や)が続く
17. ドレスの金(きん)□(シ)がキラキラ光(ひか)る
18. □(シ)月(がつ)になるとさくらがさく
19. シャボン玉が空(くう)□(チュウ)にうかぶ
20. カブトムシの幼(よう)□(チュウ)を育(そだ)てる
21. エビやカニの甲(こう)□(カク)は硬い
22. 都市部では□(カク)家(か)族(ぞく)が多い
23. □(キュウ)日(じつ)は家族(かぞく)で出かける
24. テストで□(キュウ)十(じゅう)点(てん)をとった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10